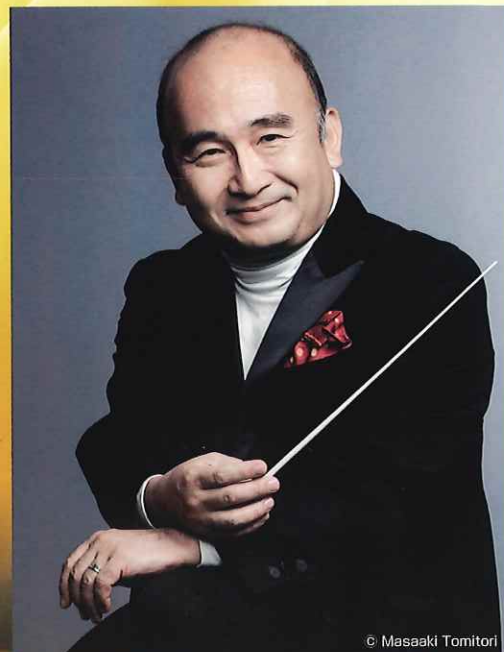


# 札幌交響

札幌交響楽団 第29回釧路定期演奏会



© Masaaki Tomitori

【指揮】 広上 淳一 (札幌交響楽団友情指揮者)



© Y.Fuji

## プログラム

### 【第1部】

J.ウィリアムズ／「スター・ウォーズ」メインタイトル  
久石 譲／ジブリ名作メドレー

～もののけ姫、天空の城ラピュタ、となりのトトロ、  
ハウルの動く城、他(順不同)～

伊福部昭(藤田崇文編曲)／「ゴジラ」タイトル・テーマ

伊福部昭／交響譚詩

### 【第2部】

チャイコフスキー／「白鳥の湖」より

～情景、ワルツ、チャルダッシュ、スペインの踊り、  
ナボリの踊り、フィナーレ～

※やむを得ない事情で公演内容を一部変更する場合がございます。

2022年

10月7日

金

開場 17:30

開演 18:30

コーチャンフォー 釧路文化ホール

(釧路市治水町12-10 TEL0154-24-5005)

(釧路市民文化会館 大ホール)

【一財】釧路市民文化振興財団自主文化事業

主催：札幌交響楽団釧路定期公演実行委員会、釧路市、釧路市教育委員会  
(一財)釧路市民文化振興財団、北海道新聞社

協賛：札幌交響楽団釧路定期公演協賛会

前売券[税込] ●全席自由

【一般】 4,000円 (当日4,500円)

【大学生以下】 1,500円 (当日も同じ)

※未就学児童の入場はお断りしております。

前売券発売所

MOOガイド

コーチャンフォー釧路店  
コーチャンフォー釧路文化ホール  
釧路市生涯学習センター  
釧路市交流プラザさいわい  
エルム楽器釧路店  
日専連釧路店・文苑支店  
北海道新聞釧路支社

※釧路しんきん本支店でもお取り扱いできます。

札幌交響楽団釧路定期公演実行委員会事務局(北海道新聞釧路支社事業内) 電話(0154)31-2728(平日9:30~17:30)

※ご来場の皆様へ 新型コロナウイルス感染拡大防止についてのお願い。発熱や体調不良等の症状のある方はご来場をお控えください。ご来場の際は「マスク着用」、「手指消毒」、「検温」、をお願いします。



# 広上 淳一

Junichi HIROKAMI (Conductor)

(札幌交響楽団友情指揮者)



© Masaaki Tomitori

東京生まれ。尾高惇忠にピアノと作曲を師事、音楽、音楽をすることを学ぶ。東京音楽大学指揮科卒業。1984年、26歳で「第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクール」に優勝。以来、フランス国立管、ベルリン放送響、コンサートヘボウ管、モンテリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。

これまでノールショピング響、リンブルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィルのポストを歴任、このうちノールショピング響とは94年に来日公演を実現、さらに米国ではコロバス響音楽監督を務めヨーヨー・マ、五嶋みどりをはじめ素晴らしいソリストたちとともに数々の名演を残した。

近年では、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響、スイス・イタリア管、モンテカルロ・フィル、バルセロナ響、ビルバオ響、ポーランド国立放送響、スロヴェニア・フィル、サンクトペテルブルク・フィル、チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ、ラトビア国立響、ボルティモア響、シンシナティ響、ヴァンクーヴァー響、サンパウロ響、ニュージーランド響等へ客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団にもたびたび招かれ絶賛を博している。オペラ指揮の分野でもシドニー歌劇場デビューにおけるヴェルディ《仮面舞踏会》、《リゴレット》が高く評価されたのを皮切りに、グルック、モーツァルトからブッチーニ、さらにオスバルト・ゴリホフ《アイナダマール》の日本初演まで幅広いレパートリーで数々のプロダクションを成功に導いている。

2008年4月より京都市交響楽団常任指揮者を経て2014年4月より常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー、常任指揮者として13シーズン目の2020年4月より2022年3月まで京都市交響楽団第13代常任指揮者兼芸術顧問を務めた。2015年には同団とともにサントリー音楽賞を受賞。現在は日本フィルハーモニー交響楽団 フレンド・オブ・JPO (芸術顧問)、札幌交響楽団友情指揮者、京都市交響楽団 広上淳一、京都コンサートホール館長。2022年9月にはオーケストラ・アンサンブル金沢アーティスト・リーダーに就任する。また、東京音楽大学指揮科教授として教育活動にも情熱を注いでいる。

## 札幌交響楽団

広上淳一氏の指揮&札幌の饗宴にご期待ください  
第29回釧路定期演奏会



1961年発足。北海道唯一のプロ・オーケストラとして「札幌」の愛称で親しまれ、2021年には60周年を迎えた。透明感のあるサウンドとパワフルな表現力は、国内はもとより海外でも評価が高い。例年の年間公演回数は約120回。さらに小編成でのアウトリーチ活動にも積極的に取り組んでいる。海外ではこれまでにヨーロッパ、アメリカ、アジア諸国を訪問し、各地で好評を博した。

歴代指揮者には、名誉創立指揮者の荒谷正雄、ペーター・シュヴァルツ、岩城宏之、秋山和慶、尾高忠明、マックス・ボンマー、ラドミル・エリシュカなどがある。現在、スイス出身の首席指揮者マティアス・パーメル、名誉音楽監督の尾高忠明、友情指揮者の広上淳一、正指揮者の川瀬賢太郎を擁する。